

* 「Values of One Divisions of Screws」と書かれた観測野帳を発見

最近発見された明治20年代の観測野帳について、アーカイブ室新聞第397号に「彗星（ウ氏）比較星観測野帳発見」、第398号に「長崎子午儀観測一」という観測野帳発見、第402号に「横浜観測 式」と書かれた観測野帳を発見、第403号に「Time 1892 From July」と書かれた4冊の「TRANSIT OBSERVATIONS」の観測野帳、また、第404号に「明治27年（1894年）の时辰儀観測筆記簿」という観測野帳を発見した記事を書いた。今回は「Values of One Divisions of Screws」と書かれた観測野帳（写真1）である。これはマイクロメーターのキャリブレーション（Calibration）の記録のようである。マイクロメーターのキャリブレーションに天体観測を行ったらしい。

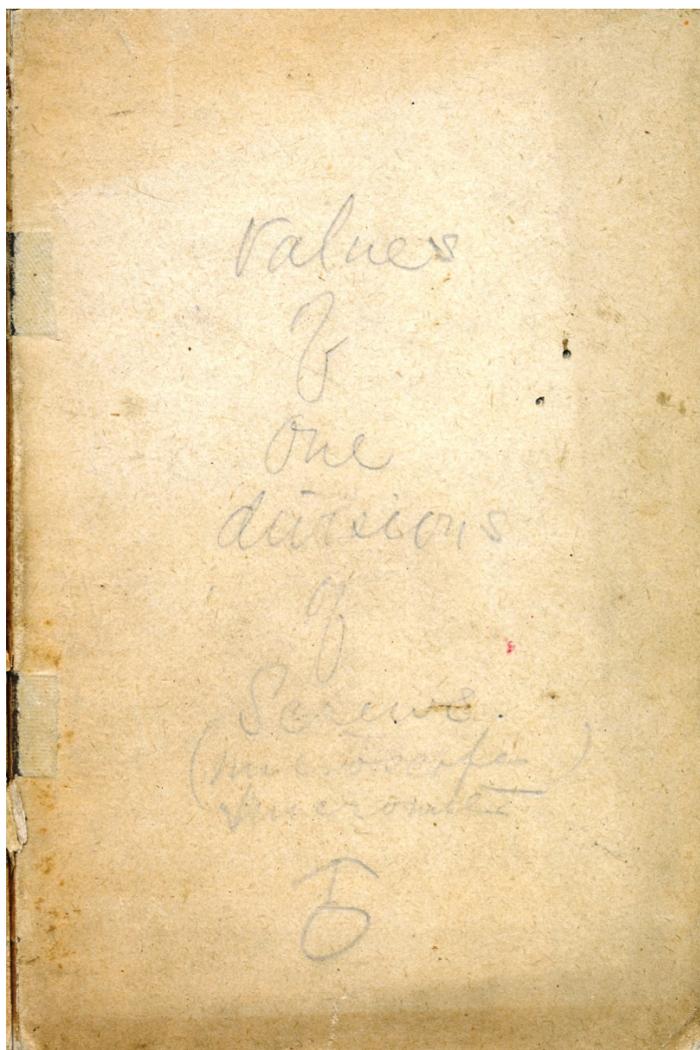


写真1 観測野帳の表紙

この観測野帳を4枚めくったページに年号が入っており（写真2）、このページは1892年7

月 6 日に書かれたものであることが分かる。

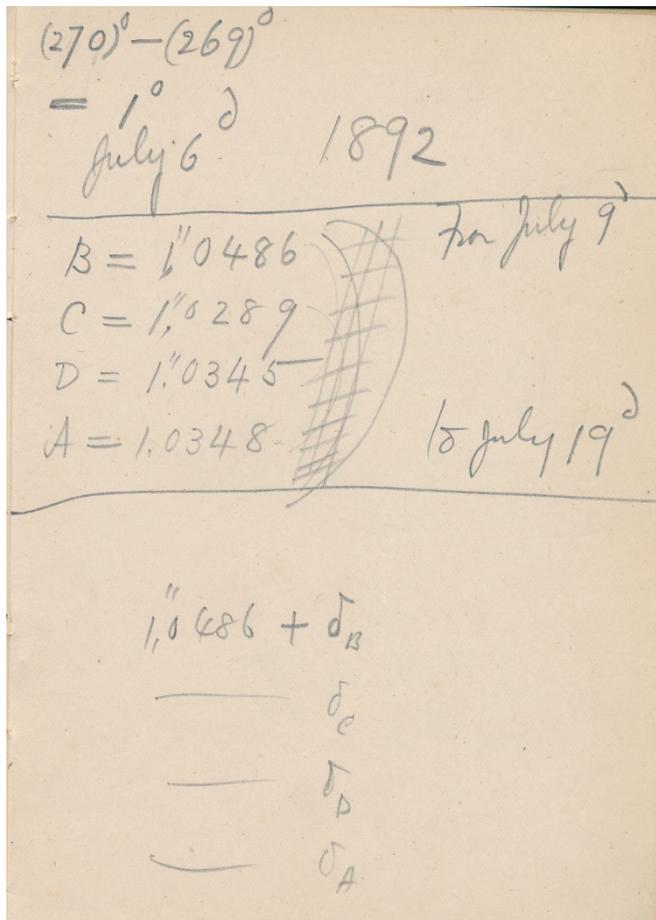


写真 2 日付が入ったページ

年号の入ったページはこの 1 ページのみであるが、日付は表紙裏に 7 月 6 日、他にも日付が登場したのは 7 月 13 日、7 月 17 日、7 月 19 日、7 月 23 日、7 月 30 日、8 月 1 日、8 月 3 日、8 月 6 日、8 月 14 日、8 月 15 日、9 月 3 日、9 月 5 日、9 月 7 日、9 月 9 日、9 月 10 日、9 月 14 日、9 月 15 日、9 月 17 日、9 月 20 日、10 月 4 日である。

これ等の日付で観測された天体で判読できるものは、

7 月 17 日 : Ursae Minoris、

8 月 14 日 : δ Ursae Minoris、 λ Ursae Minoris

8 月 15 日 : δ Ursae Minoris、

9 月 3 日 : λ Ursae Minoris

9 月 9 日 : λ Ursae Minoris

9 月 14 日 : δ Ursae Minoris、 λ Ursae Minoris

である。9 月 15 日のページには、Value of one-division of micrometer=0.63595、とか、moveable wire interval=13.467 秒、Mean value of one division of telescope micrometer=0.63499 \pm 0.00039 秒、wire interval=13.301 \pm 0.0044 秒等のこの野帳の本来の目的の数値が書かれている (写真 3)。

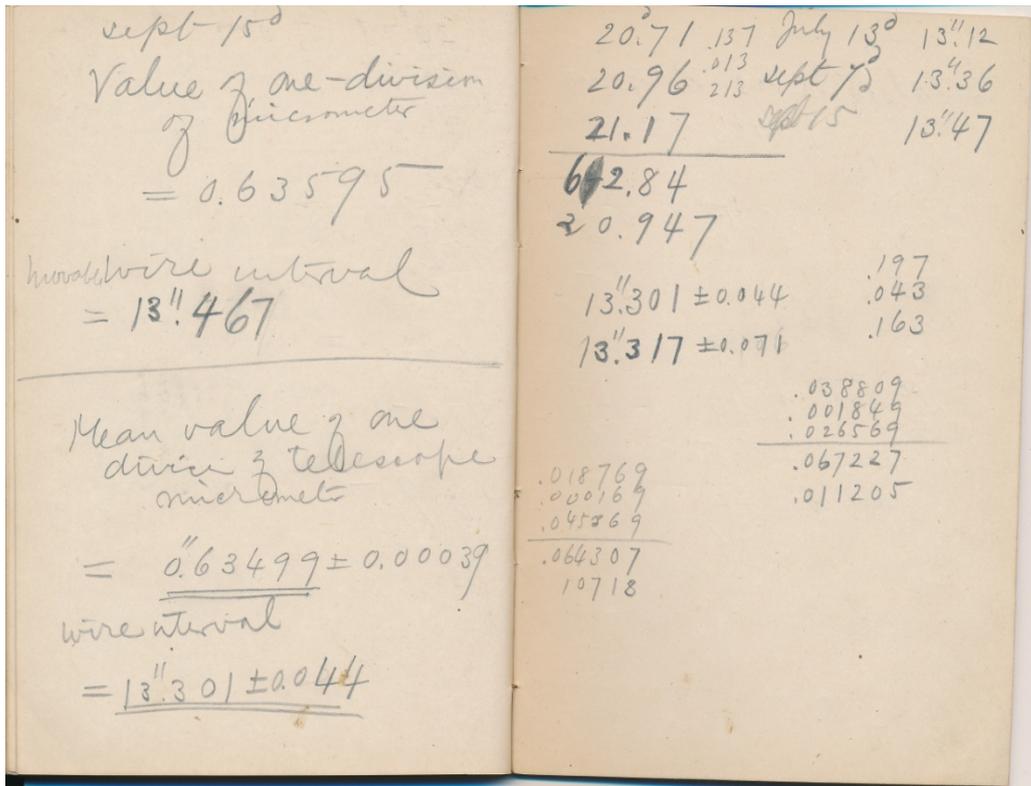


写真3 1892年9月15日のページ

また、同じ日付のページに、 Value of microscopes と書かれたデータの一覧がある（写真4）。

Value of microscopes		D		A	
Date	B	C	D	C	A
From July 19 th to July 19 th	1.0486	1.0289	1.0345	1.0348	
From July 29 th July 23	1.0534	0327	362	1.0393	
July 30 th	1.0546	337	355	397	
Aug 1 st	528	331	360	387	
Aug 6 th	549	322	361	410	
Aug 10 day	545	329	358	404	
night	536	331	357	401	
11 th	528	330	354	393	
Sept 8 th	536	324	363	395	
Sept 15	526	307	341	389	

写真4 Microscopes B、C、D、A と書かれたページ

